

# 「第11回 横浜の子どもが作る弁当コンクール」 報告書

テーマ：GREEN×EXPO 2027 横浜の味で、世界の人に幸せを届けよう！

## 「たかがお弁当、されどお弁当」

これは、今年度のコンクールで受賞した中学生の言葉です。私はコロナ以前からこのコンクールに参加し、たくさんの作品と、その作品を生み出した子どもたちと出会ってきました。テーマや条件は同じでも、一つとして同じお弁当はありません。「されどお弁当」という言葉にお弁当のもつ力と無限の可能性が凝縮されていると感じたため、この言葉が深く印象に残ったのだと思います。



昨年、96歳で祖母が亡くなりました。祖母のそぼろ弁当が私は大好きでした。生姜を効かせた牛そぼろ丁寧にこした黄身そぼろと白身そぼろ。白・黄・茶の三色が整然と並ぶ美しさに、お腹だけでなく心まで満たされたことを鮮明に覚えています。大人になり、お弁当づくりには時間と手間がかかることを知りました。祖母はどんな気持ちでそぼろ弁当をつくってくれたのか、聞いてみたかったです。

「たかが」ではなく「されど」 小さな弁当箱には、創り手の思いとかけがえのない物語が詰まっています。だからこそ、私たちはこんなにもお弁当に魅了されるのでしょう。あなたのお弁当には、あなたにしか込められない思いと物語があるはず。楽しみながら、自分らしく表現してください。お弁当箱に広がる世界は、無限です。

横浜市教育委員会事務局 教職員育成課 首席指導主事 大平はな



GREEN×EXPO 2027 を応援するテーマに、今年も 1,000 人を超える応募があり、その中から 16 人の受賞候補者が二次審査に集まってきました。各賞が発表され、全審査員の投票で決まる「にこリーナクッキング大賞」とのダブル受賞者は今年 2 名となりました。また、3 年連続受賞の谷村 愛さんは、特別賞「三ツ星弁当大賞」とのダブル受賞をされました。3 年連続して受賞されるのは奇跡です。「あなたは令和 5～7 年で、きら星のごとく 3 つの賞を受賞されました。未来につながる三ツ星大賞としてこれを賞します」は、すばいす担当者の熱い想いです。児童生徒の笑顔を求めてきましたが、今年には未来につながる涙を見ました。

(一社)横浜すばいす代表理事 北村克久



## 入選おめでとう！



### <小学校>

金沢小 2年 岩野 桔香  
 奈良小 3年 中島 賢人  
 篠原小 3年 伊藤 千尋  
 北綱島小 3年 吉永 莉珠  
 豊岡小 3年 伊藤 愛琉  
 戸塚小 4年 西 律人  
 南瀬谷小 6年 近藤 壮琉  
 上瀬谷小 6年 桑名 健  
 新石川小 6年 鉄指 虹乃

### <特別支援学校>

ろう特別支援  
 中 2年 森屋 湊心  
 日野中央高等特別支援  
 高 2年 伊勢 風花  
 日野中央高等特別支援  
 高 2年 田村 隼  
 日野中央高等特別支援  
 高 2年 西田 晴佳



9月27日(土)一次審査のようす



### <中学校>

本牧中 1年 遠藤 結衣	上菅田中 3年 染谷 瞭介
本牧中 1年 永井 創平	篠原中 2年 石田 ゆい
本牧中 3年 菊池 暁葵	篠原中 2年 岩淵 真菜
本牧中 3年 坂本 知陽	篠原中 2年 島田 匠
本牧中 3年 大治 菜奈	篠原中 2年 白方 仁
上菅田中 2年 浅原 優衣	篠原中 2年 今住 清志郎
上菅田中 2年 玉置 太一	篠原中 2年 山崎 遼一
上菅田中 2年 矢澤 乃愛	東鴨居中 3年 森田 倫清
上菅田中 3年 石井 ひまり	東鴨居中 3年 橋見 怜奈
上菅田中 3年 柳内 美羽	

11月1日(土)二次審査のようす

